



なごみネット

難病ケア研修会に参加



去る3月10日(木)三重県松阪庁舎にて、なごみネット主催の難病ケア研修会が開催されました。なごみネット(なんびょう・コミュニケーション・みえ松阪・ネットワークの略)とは松阪地域の難病患者・家族・医療福祉保健関係者・ボランティアで構成される連絡会です。

当日は、グローバルヘルスコミュニケーションズ代表蝦名玲子先生が、「ハッピー&サクセスフルな難病ケアの可能性」と題して講演されました。講演の冒頭、いきなり「耳がこんなに大きくなっちゃった!」と手品を披露して会場の笑いを誘い、患者と支援者の良好な関係には「笑い」と「ふれる」ことの大切さについて話されました。

実際に映画「パッチ・アダムス」のモデルとなったアダムス医師のドキュメンタリーも上映され、笑いで子供との、信頼関係を築いて不安を聞き出し、子供の夢と一緒にかなえる様が映しだされていました。

この一緒にいると楽しい、一緒に何かすると楽しいという感覚をエンゲージメントといい、まさにC

TF松阪の活動に通じることを感じました。

後半は「なごみ~ていんぐ」で各団体や個人の方から今年の取り組みの報告や今後の活動についての発表や意見交換がされました。

我がCTF松阪からは副会長の岩崎理氏より、「Challenged IT 見聞録 第2版」の紹介&宣伝をしていただきました。

(野村 記)



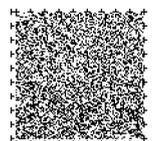
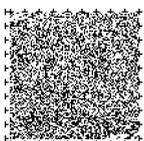
愛郷無限



久しぶりに故郷飯南に帰りました。昨年9月飯南で一人住まいをしていた母が倒れ毎週土・日は病院へ行ったり来ったりで、CTF松阪へ参加できず申し訳なく思っています。今日は町内会の役員改選の日で私も新年度から役員(任期1年)となります。町内会の会合に出席すると小学校・中学校時代一緒に遊んだ顔ぶればかりで懐かしく思いました。私も既に55歳、数年後に定年控えた団塊の世代で職場では後輩に譲る立場である。(古いものは隅に追いやられるとは思いたくない)しかし、町内会

では私の心情を察するかのよう働き盛りの中堅として扱ってくれる。期待に応えるべくこれから1年間色々な行事に参加し文化・伝統を守り、伝えて行きたい。

三田 守



今月号は文字数が多いので、1ページと2ページ、4ページにSPコードをそれぞれ2個ずつ付けてあります。1ページと2ページ、4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。

ポートスキャン (4)

それでは次にスリー ウェイ ハンドシェイクに成功する例を行ってみましょう。
以下の様に入力してください。

```
telnet www.yahoo.co.jp 80
```

ポート No. の所に 80 を指定しました。ポート No.80 は HTTP(HyperText Transfer Protocol)のサービスを行うポートです。Yahoo! は WEB ページを閲覧するサービスを提供していますからスリー ウェイ ハンドシェイクに成功します。(上記のコマンドでも接続に失敗する場合は、上位のサーバーにより接続が禁止されている可能性があります。)

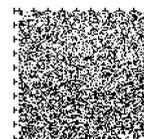
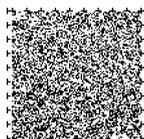
接続に成功しても画面には何も表示されません。接続しただけではサーバーは何も言ってきてはくれないので、以下の様に大文字で入力してください。

```
HEAD / HTTP/1.0
```

ただし1文字でも間違えると telnet を起動する所からやり直しになるのでご注意ください。(バックスペースキーや、デリートキーも使用する事は出来ません。)また環境によってはキーボードを押しても画面に何も表示されない方もいると思いますが、サーバーにデータは送られていますので、構わず1文字ずつ正確に入力してください。リターンキーを押すと Yahoo!の HTTP サーバーから応答が返ってくるはずです。以下にその一部分を示します。

```
HTTP/1.1 200 OK
Date: Sun, 28 Mar 2004 14:15:08 GMT
P3P:
policyref="http://privacy.yahoo.co.jp/w3c/p3p.xml", CP="CAO
DSP COR CUR ADM DEV TAI PSA PSD
IVAi IVDi CONi TELo OTPi OUR DELi
STA POL HEA PRE GOV"
Cache-Control: private
Pragma: no-cache
Connection: close
Content-Type:
text/html;charset=euc-jp
<html>
<head>
<title>Yahoo! JAPAN</title>
<!--居・>
<STYLE TYPE="text/css">
.spacer { line-height: 115%; }
</STYLE>
・
・
・
・
```

=== 文責：岩崎 ===
(つづく)



第13回理事会開催

3月12日(土)松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)において、理事5名が出席し、第13回理事会を開催しました。

内容は次のとおりです



- 1.最近の活動状況の報告
- 2.今後の活動計画その他の審議(以下の事項をそれぞれ決定しました)
 - 障害者対象個人向けパソコン講座(定例)の開催について
 - ボランティア活動資金(助成金)を活用したパソコン講座の開催について
 - 平成17年度通常総会の開催(5月)について

活動報告

【3月】

第13回理事会 (12日)

なごみネット 難病ケア研修会 (10日)

障害者対象個人向けパソコン講座 (1日、8日、15日、22日)

活動予定

【4月】

第14回理事会

9日 13:30~16:00
松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座

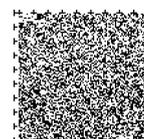
5日、12日、19日、26日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

清明・穀雨

4月5日は清明、20日は穀雨です。

これらは二十四節気の名前で、清明は、「草木が芽吹き、気配は清浄で美しい時期」と言われています。

また穀雨は、「雨が降り田畑を潤し、植物の成長を助ける時期」と言われています。



地獄からの帰還(3)

血圧 140 ~ 90、酸素 92、体温 38.2度 3日目が始まる。朝食が配膳され味噌汁のいい匂いがあたり一面に漂うも今朝はしょんべんをする元気もない。右手には点滴、鼻には酸素マスクの哀れな姿でベッドにもたれてぐったりしているとヌーッとアイドル先生が入ってくる。朝のデートである。

「先生、死ぬ前にもう1度ご飯が食べたい。」と必死にすがりつくも手馴れたもので、聴診器を当てながら「誤飲をすると面倒ですからね、もう少しの辛抱です。」とつれない返事。

10時半、頼みもしないのにリハ科からお迎えが来る。なんでも食うことと出すことが自分で出来るように鍛えるのだそうだ。なるほど言われてみれば理に合っている。お迎えの可愛らしい姉ちゃんに逆らうすべもなくしぶしぶ従う。

リハ室での作業は簡単で、車椅子から立ち上がって隣の椅子に移り、そしてまた戻るといふ単純な動作の繰り返しである。こんな簡単な事も出来なくなったのかとショックを受けていると、彼女が優しく抱き上げてくれる。毛頭やる気はないので彼女のなすがまま寄りかかっていると必死になって支えている。その接点がなんとオッパイなのである。げんきんなもので俄然元気が出る。こんなこと娯楽でやったらセクハラで即豚箱行きだろうがここは龍宮城である。先ほどのショックも何処へやらまたたく内に1時間が過ぎる。明日からのリハビリが楽しみだ。

(つづく) (0.1)

次号も皆様どうぞお楽しみに・・・



編集部から

病気になっても前向きでいきましょう。
何かいいことがあるかもしれませんね。



CTF 通信第25号

2005年(平成17年)4月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081 松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>

